

令和7年度第6回  
国内における米空軍機からの降下訓練について

令和7年12月  
防衛省

# 令和7年度 第6回国内における米空軍機からの降下訓練について

## 訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

## 実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

## 実施期間

令和7年12月16日（火）から17日（水）まで空挺降下訓練の実施を予定しております。

## 訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和7年度に入って6回目の企画となる本訓練は、習志野演習場にて、空挺降下訓練を行います。習志野演習場における本訓練の実績は、通算9回となります。（令和5年度第1回、令和6年度第4回、第5回、令和7年度第2回及び第3回については、天候不良につき中止）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

## 令和7年度 第6回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期	間	令和7年12月16日（火）～17（水）
訓練実施場所		習志野演習場
参加規模	陸自	第1空挺団： 降下人員：約80名／各日 支援人員：約30名／各日 車両最大10両／各日
	その他	米空軍機：C-130J×各日最大2機
主要訓練項目		陸自隊員による空挺降下訓練



○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。